

## 学校情報

### ①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
福岡こども専門学校	平成25年4月1日	岩本 克也	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-31 (電話) 092-433-0281
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法及び私立学校法の規定に基づき保育の関連分野に従事しようとする者に必要な知識と技術を教授し、それらの分野において専門的職業人となるべき人材を養成することを目的とする。			
沿革	<a href="http://www.sanko.ac.jp/about/history/">http://www.sanko.ac.jp/about/history/</a>		

### ②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年	195人	390人
こども総合学科	3年	80人	240人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
<p>本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められたものに、卒業の認定を行う。所定の単位は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 卒業要件単位数は、31単位に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。</p> <p>(2) 卒業に必要な要件については、別表のカリキュラムのとおりとする。</p>	
保育科	<p>保育・福祉・教育の専門的な知識と実践力を持ち、素直さ、・協調性・思いやりを兼ね備え、変化に強く、子どもや周りから信頼される人材 下記①～③を到達の目標とする。</p> <p>① 基本的知識と技術を習得し、自ら考え実践できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的知識をベースに、臨機応変に対応できる力</li> <li>・安全を守る力（知識）</li> <li>・こどもの段階的成長を理解し対応できる力</li> <li>・知識を現場で活用する力</li> </ul> <p>② 多様な価値観を理解し対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・困難な出来事を乗り越えられる力</li> <li>・異なる個性、家庭環境、文化を理解できる力</li> <li>・保護者や上司、同僚と話し合い職場で対応ができる力</li> </ul> <p>③ 素直で明るく、思いやりがあり、周囲と協力して対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素直さを備え、新しいことに挑戦する姿勢が備わっている</li> <li>・他人に思いやりをもって、周囲と協力することができる</li> <li>・周囲への礼儀を素直に、気持ち良い挨拶と受け答えができる</li> </ul>
こども総合学科	<p>保育・福祉・教育の専門的な知識と実践力を持ち、選択したコースで更なる専門性を身に付け素直さ、・協調性・思いやりを兼ね備え、変化に強く、子どもや周りから信頼される人材 下記①～③を到達の目標とする。</p> <p>① 基本的知識と技術を習得し、自ら考え実践できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的知識をベースに、臨機応変に対応できる力</li> <li>・安全を守る力（知識）</li> <li>・こどもの段階的成長を理解し対応できる力</li> <li>・知識を現場で活用する力</li> </ul> <p>② 多様な価値観を理解し対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・困難な出来事を乗り越えられる力</li> <li>・異なる個性、家庭環境、文化を理解できる力</li> <li>・保護者や上司、同僚と話し合い職場で対応ができる力</li> </ul> <p>③ 素直で明るく、思いやりがあり、周囲と協力して対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素直さを備え、新しいことに挑戦する姿勢が備わっている</li> <li>・他人に思いやりをもって、周囲と協力することができる</li> <li>・周囲への礼儀を備え、気持ち良い挨拶と受け答えができる</li> </ul>

<取得可能な資格について>

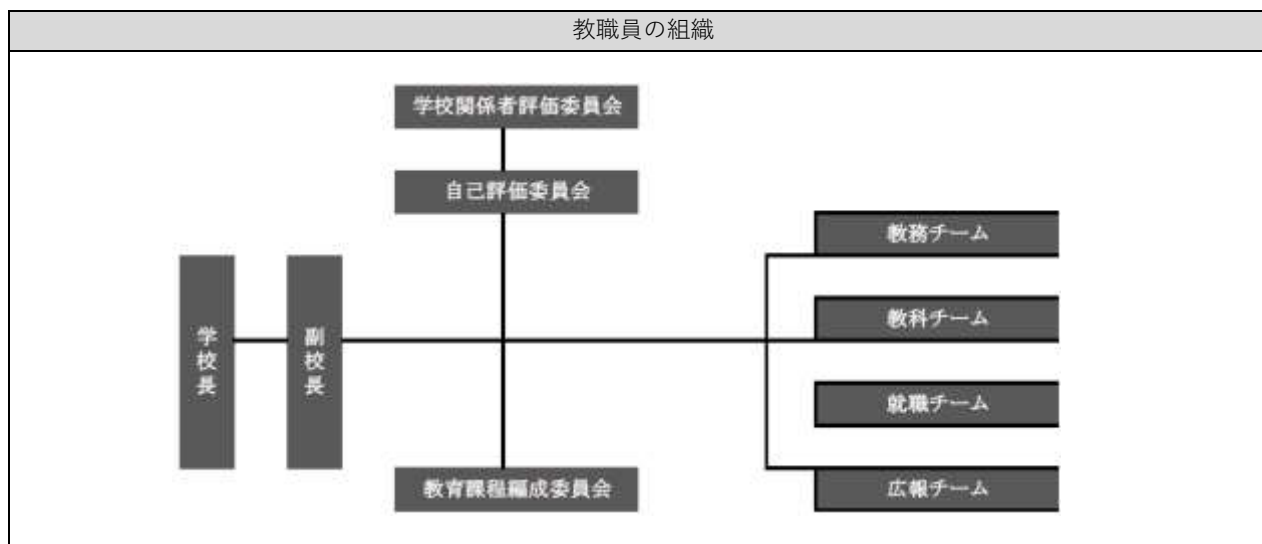
取得可能な資格	<a href="https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/jobdata/skill.html">https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/jobdata/skill.html</a>
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	<a href="https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/jobdata/jobdata.html">https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/jobdata/jobdata.html</a>
------	---

③教職員

専任教員	21
兼任教員	14
事務職員	3



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
河野由紀子	保育	保育士・幼稚園教諭/保育園勤務および保育士養成校教諭
新谷 和委	保育	保育士・幼稚園教諭/幼稚園勤務および保育士養成校教諭
三浦 美保	保育	保育士・幼稚園教諭/保育園勤務および園長
高松 秀幸	教育	中高英語一種免許/幼稚園勤務にて園長職および職業訓練校校長
木下 亜紀	音楽	中高音楽一種免許/ピアノ教室開業

#### ④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	<a href="https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/schoolguide/advantage/index.html">https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/schoolguide/advantage/index.html</a>
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p>&lt;保育科 保育実習&gt;</p> <p>10日間（90単位時間）の体験実習を保育所および、保育所以外の施設にて行う。保育実習は、その習得した教科全体の知識、技術を基礎とし、これらを総合的に実践する応用能力を養うため、児童に対する理解を通じて保育の倫理と実践の関係について習熟させることを目的とする。実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜指導を行う。また、終了後には事後指導にて、実習の振り返りを実施し、評価に基づいたフィードバックおよび、今後の課題設定を行うものとする。</p>

#### ⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	<a href="https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/schoolguide/year.html">https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/schoolguide/year.html</a>
------	---

## ⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
<p>学科担当制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。</p>	

## ⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	<a href="https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/guidelines/">https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/guidelines/</a>
就学支援	<a href="https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/guidelines/">https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-child/guidelines/</a>

## ⑧学校の財務

事業報告書	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf</a>
-------	---